

2024年9月29日 日曜日

神を愛し、神と生きる。その2

ヨハネの福音書 6章41～59節

41 ユダヤ人たちは、イエスが「わたしは天から下って来たパンです」と言われたので、イエスについて小声で文句を言い始めた。

42 彼らは言った。「あれは、ヨセフの子イエスではないか。私たちは父親と母親を知っている。どうして今、『わたしは天から下って来た』と言ったりするのか。」

43 イエスは彼らに答えられた。「自分たちの間で小声で文句を言うのはやめなさい。

44 わたしを遣わされた父が引き寄せてくださらなければ、だれもわたしのもとに来ることはできません。わたしはその人を終わりの日によみがえらせます。

45 預言者たちの書に、『彼らはみな、神によって教えられる』と書かれています。父から聞いて学んだ者はみな、わたしのもとに来ます。

46 父を見た者はだれもいません。ただ神から出た者だけが、父を見たのです。

47 まことに、まことに、あなたがたに言います。信じる者は永遠のいのちを持っています。

48 わたしはいのちのパンです。

49 あなたがたの先祖たちは荒野でマナを食べたが、死にました。

50 しかし、これは天から下って来たパンで、それを食べると死ぬことはありません。

51 わたしは、天から下って来た生けるパンです。だれでもこのパンを食べるなら、永遠に生きます。そして、わたしが与えるパンは、世のいのちのための、わたしの肉です。」

52 それで、ユダヤ人たちは、「この人は、どうやって自分の肉を、私たちに与えて食べさせることができるのか」と互いに激しい議論を始めた。

53 イエスは彼らに言われた。「まことに、まことに、あなたがたに言います。人の子の肉を食べ、その血を飲まなければ、あなたがたのうちに、いのちはありません。

54 わたしの肉を食べ、わたしの血を飲む者は、永遠のいのちを持っています。わたしは終わりの日にその人をよみがえらせます。

55 わたしの肉はまことの食べ物、わたしの血はまことの飲み物なのです。

56 わたしの肉を食べ、わたしの血を飲む者は、わたしのうちにとどまり、わたしもその人のうちにとどまります。

57 生ける父がわたしを遣わし、わたしが父によって生きているように、わたしを食べる者も、わたしによって生きるのです。

58 これは天から下って来たパンです。先祖が食べて、なお死んだようなものではありません。このパンを食べる者は永遠に生きます。」

59 これが、イエスがカペナウムで教えられたとき、会堂で話されたことである。

アウトライン

①御言葉を深める

- ①41~46節 地上の人でなく、天から降りてこられた神の子イエス・キリスト。
- ②47~51節 いのちのパンがささげられたこと。それを信じる信仰による永遠の命。
- ③52~59節 イエス・キリストにとどまる信仰生活を歩むこと。

②結 び

- 罪を贖い、救いをもたらした神を愛し、神と生きる。

